

極秘

中方參第十九號

陸軍省 陸支密受第二五〇號

軍紀風紀ニ關スル件通牒

昭和十三年一月九日 中支那方面軍參謀長

塚田

兩軍參謀長  
直轄部隊長  
中支監

一 首題ノ件ニ關シテハ各級團隊長ノ適切ナル統率

指導ノ下ニ之カ振肅ニ邁往セラレアルヲ信スルモ今

回 參謀總長宮殿下ヨリ別紙寫ノ如キ要望ヲ

賜リタルニ就テハ此際軍紀風紀ノ維持振作ニ關

シ最大ノ努力ヲ拂ハレ度

尚軍紀風紀茲國際問題ニ關シテハ今後陸軍報

告規定ニ準シ其緩急ニ從ヒ電話電信又ハ文書

第九二二號

一月廿六日



ヲ以テ迅速ニ其概要ヲ報告ニ更ニ詳細ナル報告  
ヲ呈出セラレ度

右依命通牒ス

顧ミレハ皇軍ノ奮闘ハ半歳ニ通シ其行ヲ所常  
 ニ必ス赫々タル戦果ヲ收メ我將兵ノ忠誠勇武  
 ハ中外齊シク之ヲ絶讚シテ止マス 皇軍ノ眞價  
 愈々加ルヲ知ル然レ共一度深ク軍内部ノ實相ニ  
 及ヘハ未タ瑕瑾ノ尠カラサルモノアルヲ認ム  
 就中軍紀風紀ニ於テ忌々シキ事態ノ發生近時  
 漸ク繁ク見之ヲ信セサラント敬スルモ尚疑ハサルヘカ  
 ラサルモノアリ  
 惟フニ一人ノ失態モ全隊ノ眞價ヲ左右シ一隊ノ過誤  
 モ遂ニ全軍ノ聖業ヲ傷ツタルニ至ラン

須々各級指揮官ハ統率ノ本義ニ透徹シ率先垂  
 範信賞必罰以テ軍紀ヲ嚴正ニシ戦友相戒メテ克  
 ヲ越軌粗暴ヲ防キ各人自ラ矯テ全隊放縱ヲ戒ム  
 ヘシ特ニ向後戦局ノ推移ト共ニ敵火ヲ遠サカリテ  
 警備駐留等ノ任ニ著クノ團隊漸増スルノ情勢  
 ニ處シテハ愈々心境ノ緊張ト自省克己トヲ欠キ易  
 キ人情ヲ抑制シ以テ上下一貫左右密實聊モ皇軍  
 ノ眞價ヲ害セサランコトヲ期スヘシ  
 斯ノ如キハ帝ニ皇軍ノ名譽ト品位トヲ保續スルニ  
 止マラスシテ實ニ敵軍及ヒ第三國ヲ威服スルト  
 共ニ敵地民衆ノ信望敬仰ヲ繫持シテ以テ出師

ノ真目的ヲ貫徹シ聖明ニ對ヘ奉ル所以ナリ  
 朔テ一般ノ情勢特ニ迅速ナル作戰ノ推移或ハ部  
 隊ノ實情等ニ考ヘ及フ時ハ森嚴ナル軍紀節制  
 アル風紀ノ維持等ヲ困難ナラシムル幾多ノ素  
 因ヲ認メ得ヘシ從テ露見スル主要ノ犯則不軌  
 等ヲ擧ケテ直ニ之ヲ外征部隊ノ責ニ歸一スヘカラ  
 サルハ愧ク此ヲ知ル  
 然レ共實際ノ不利不便愈々大ナルニ從テ益々以テ  
 之カ克服ノ努力ヲ望マサルヲ得ス或ハ洹寒ヲ蓄  
 シミ或ハ櫛風沐雨ノ天苦ヲ嘗メテ日夜健闘シアル  
 外征將士ノ心勞ヲ深ク憇ヒツツモ斷シテ事變ノ

完美ナル成果ヲ期センカ爲茲ニ改メテ軍紀風紀  
ノ振作ニ關シテ切ニ要望ス  
本職ノ真意ヲ諒セヨ

昭和十三年一月四日

大本營陸軍部幕僚長 載仁親王

中支那方面軍司令官宛